

さど文化板図

ぶん か いた す

～ 令和5年度活動報告・佐渡文化財団だより ～



一般財団法人
佐渡文化財団
TEL:0259-58-9112

2024年4月10日・第24号

島に残る文化・芸能を、次の世代へ継承するために ～

佐渡の文化・芸能は日常の生活や産業と深く関わっているため、佐渡市の人口が5万人を割り少子高齢化社会が進む中、文化・芸能の世界も指導者・担い手不足や保存会の維持などに影響を与えています。

当財団では、そのような現状をしっかりと把握し民間活力を活かした取組を展開して、地域住民と一体となった地域づくりを進めていくことが佐渡の豊かな文化の保存・継承、そして活用につなげていくことが役割だと役員・職員一同、認識しています。

間もなく設立10年目を迎える中、果たすべき役割と使命を再確認し、市民・地域・行政をつなぐ組織に向け足元の取組を一步一步着実に進めてまいります。

令和5年度の主な活動を紹介します。

- ・ 設立年月日：2018（平成30）年7月2日
- ・ 事務所：佐渡市役所畑野行政サービスセンター内（佐渡市畑野甲533番地）
- ・ 組織：評議員6名、理事5名、監事2名、職員4名（令和6年3月末現在）
- ・ 令和5年度実績：定時評議員会1回開催、定時理事会3回開催

文化団体、芸能保存会の実態調査と上演の場の創出

佐渡の芸能団体や保存会が活躍できる上演の場を創出しました。

島内では、8月に佐渡民謡活性化実行委員会と共催で「第6回佐渡民謡の祝祭」を、アース・セレブレーション2023の宿根木公会堂で「小木芸能鑑賞」を開催しました。また、佐渡人形芝居保存会と共催で11月に「佐渡人形芝居保存会定期公演」を実施しました。その他、いしかわ百万石国民文化祭2023に鬼太鼓と文弥人形が出演したり、豊島区の民俗芸能イベントに鬼太鼓を派遣したりと、多くの方々に佐渡の芸能を堪能していただきました。

佐渡の保存会、文化団体の実態を把握するための調査も進めています。



▲第6回佐渡民謡の祝祭



▲EC2023宿根木公会堂にて、ちとちんどん



▲佐渡人形芝居保存会定期公演、大和座



▲豊島区にて、下久知鬼太鼓保存会



▲白山市にて、真明座・文弥人形披露



▲輪島市にて、和泉鬼太鼓が躍動

令和5年度の主な実績

■アース・セレブレーション2023「小木芸能鑑賞in宿根木公会堂」

日時：8月20日(日) 会場：宿根木公会堂 出演団体 3団体(ちとちんとん、ちょぼくり、小木さざ波会) 入場者 33名

■第6回佐渡民謡の祝祭(共催)

日時：8月20日(日) 会場：アミューズメント佐渡 出演団体 19団体 入場者 約650名

■いしかわ百万石文化祭2023「文弥人形浄瑠璃の祭典」

日時：10月22日(日) 会場：白山市鶴来総合文化会館クレイン(石川県白山市)
出演団体：真明座

■民俗芸能inとしま

日時：10月28日(土) 会場：グローバルリングシアター(東京都豊島区)
出演団体：下久知鬼太鼓保存会

■いしかわ百万石文化祭2023「来訪神と御面太鼓の祭典」

日時：10月29日(土) 会場：輪島市文化会館(石川県輪島市) 出演団体：和泉青年会

■佐渡人形保存会定期公演の支援

日時：11月19日(日) 会場：アミューズメント佐渡 出演団体 10団体 入場者70名

■集落内の芸能現状実態把握調査 通年 ※令和5年度から継続

子どもや市民が、文化に触れる機会を提供

当財団では、子どもたちや市民が佐渡の文化・芸能等に触れる機会を提供したいと、市内で活躍されている講師の方々を学校へ派遣したり、財団職員が授業で講師を務めたりして、芸能や工芸などの普及活動に努めています。三味線などの和楽器等も貸出しています。

わら細工の講習会やわらじのワークショップを開催して、大勢の方に参加していただきました。また、おけさ笠の会の会員を講師に迎え、「おけさ笠編込み講習会」を2回開催しました。佐渡民謡に欠かせない「おけさ笠」ですが、編める方が少なくなっているのが課題です。今回の講習会で学んだ参加者が、講習会后、「おけさ笠の会」に入会して会員が増えたと報告を受けております。

この他、佐渡市社会福祉協議会と連携し、わら細工を通じた「就労支援事業」に取り組みました。対象者は、わら細工商品を自ら製作できるようになり、その後はワークショップ等の補助にあたるなど活動の幅を広げています。

「新潟県文化資源活用支援事業補助金」の採択事業として「佐渡産茅活用プロジェクト」の講演会とワークショップを開催しました。講演会は、(一社)日本茅葺き文化協会の上野事務局長を講師に迎え、国内外の茅葺き事情をお話していただきました。また、茅刈り講習は荒天のため座学に変更し、茅刈の手順などについて学びました。



▲わら細工講習会、わらに触れる



▲高校での民謡授業



▲おけさ笠編込み講習会

令和5年度の主な実績

- 学校等への講師派遣数：4件 その他の講師依頼：22件（子ども会や公民館講座など、財団職員が講師となり指導にあたりました）
- 学校等への和楽器貸出数：8件/延べ100台 その他、事業において楽器の活動あり
- 財団主催ワークショップ：4件（わら細工講習会、おけさ笠編込み講習会など）
- 佐渡産茅活用プロジェクト講演会
日時：10月6日(金) 会場：金井コミュニティセンター 参加者：24名
講師：一般社団法人日本茅葺き文化協会 上野弥智代事務局長
- 茅刈り講習ワークショップ 日時：12月3日(日) 会場：両津地区公民館 参加者：15名

担い手育成 親子で佐渡の人形芝居を学ぶ取組

令和4年度に引き続き、10月1日から「佐渡人形芝居親子教室」を文化庁の「伝統文化親子教室事業」の採択を受け実施しました。

この教室では、市内の小中学生と保護者を対象に、文弥人形座の「常盤座」の皆さんを講師に迎えて、国の重要無形民俗文化財に指定されている「佐渡の人形芝居」の人形の扱い方から上演に至るまでの稽古を行いました。

島内各地から参加した子どもたちは、すぐに仲良くなり人形芝居を共に学び、上達も早く毎回の稽古を楽しみにしているようでした。

発表会では、稽古の成果を堂々と披露する子どもたちに来場者から大きな拍手が贈られていました。



▲人形の重さを感じながら演じる



▲楽しく学ぶ、教室の様子



▲佐渡人形芝居保存会定期公演での発表

島の文化を体感できるアイテムを販売

佐渡には、日々の暮らしの中で活用されてきた民芸品やおけさ笠などの芸能の道具が残っています。これらの民芸品等に関する商品を当財団では窓口や通信販売で取り扱っています。

また、伝統芸能をまとめた芸能BOOKやぬり絵紙芝居なども揃えています。興味・関心がある方は、ぜひ、お求めください。

取り扱っている主な商品

- ・おけさ笠
- ・縄紬いリース
- ・鍋しき(わら細工)
- ・佐渡島伝統芸能BOOK(冊子)
- ・七五三縄
- ・縄紬いキット
- ・ぬりえ紙芝居(鬼太鼓・佐渡おけさ) など



